

第4回山形県夜間中学在り方検討委員会 議事概要

●出席者 夜間中学在り方検討委員9名（欠席：吉田委員）、事務局員

1 協議

（1）夜間中学の在り方についての報告書（案）について

○事務局から説明

- ・文章化するうえで、これまでの意見を盛り込みながら、大項目3と4に分けて記載した。
- ・不要な小文字の削除
- ・P.4③県内の困難を有する若者等の状況の文章記述を表で示した。
- ・P.5中の表の数字のずれの修正

○委員からの意見

金沢委員： P.3設置予定県について、長野と新潟は市町名まで載っている。それらの市町が設置主体である確認でいいか。

事務局： 文科省の資料からの引用のため、そのまま掲載した。

江口委員： これらの市町が設置主体となっている。

澁江委員長： 出典を記載してはどうか。

事務局： P.3下の地図と同様、出典を記載する。

江口委員： 不登校数の記載について、長欠のうち数で不登校数を記載する動きがあるので検討してはいかがか。

事務局： 検討する。

安達委員： 福祉との連携について記載がなくなっている。様々な背景を持つ生徒が想定されるので、ぜひ載せていただきたい。

事務局： 記載していく。

澁江委員長： これまで十分な意見をいただき、ここまでくることができた。細部の修正については委員長に任せてもらいたい。これに委員長としての「はじめに」を添えて、できるだけ早く県教育委員会に提出したい。これまで、利用する方、学びたい方を真ん中に置いた議論ができ、感謝をしている。